

議長に鈴木晴久氏を選出 副議長には早川勝次氏

5月臨時会

5月臨時会は、5月14日から5月21日までの8日間の会期で開催し、正副議長の選挙、組合議会議員の選挙等を行い、議長には鈴木晴久氏、副議長には早川勝次氏を選出しました。そのほか、議員の費用弁償の廃止についての議員発議や市長提出の9議案についても慎重に審議し、いずれも原案のとおり可決・承認・同意しました。

河島直明 59歳

監査委員

副議長
早川勝次 56歳



無所属
駒場 3765

議長
鈴木晴久 58歳



無所属
中泉 2016-10

就任のごあいさつ

全国に誇れるまちづくりと議会運営を

磐田市議会議長 鈴木晴久

市民の皆様には、日ごろより市政の推進に深いご理解とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

このたび議員各位のご推挙により、議長に就任させていただきましたことになりました。身に余る光栄であるとともに職責の重さを痛感しています。

新市が誕生して早くも4年目を迎えます。これまで旧5市町村の一体化を図るための各種施策が展開され、関係各位のご尽力で融和ができてまいりました。今後は市民一人一人が「誇り」を持てるまちづくりを目指すことが大切であると考えています。

議会においても、この3年間にさまざまな改革を進めてまいりましたが、さらに「全国に誇れる磐田市議会」を目指して努力し、本市の発展と住民福祉の向上のために邁進する所存でございます。

市民の皆様の変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

主な内容

- 各種役員・委員等 …………… 2～3
- 専決処分報告及び承認 …………… 3
- 審議結果一覧表等 …………… 4

(ページ)

常任委員会委員

◎委員長 ○副委員長
総務委員会

◎宮澤博行 ○増田暢之
野崎正藏 稲垣あや子
小野泰弘 早川勝次
渡部 修 寺田仁一
山田安邦
民生病院委員会

◎八木啓仁 ○高梨俊弘
鈴木喜文 鈴木晴久
玉田文江 藤森康行
石野 泉 馬淵源一
大庭隆一
文教産業委員会

◎岡 實 ○小木秀市
川崎和子 根津康広
田之上康成 川村孝好
佐々木信仁 桑原全太郎
建設環境委員会

◎加藤治吉 ○山際今子
鈴木正孝 河島直明
鈴木昭二 元場千博
寺井信男 高安和雄

議会運営委員会委員

◎委員長 ○副委員長
◎山田安邦 ○寺田仁一
鈴木喜文 高梨俊弘
田之上康成 玉田文江
鈴木昭二 石野 泉
増田暢之 高安和雄

特別委員会委員

◎委員長 ○副委員長
行財政改革特別委員会

◎小木秀市 ○鈴木喜文
野崎正藏 高梨俊弘
渡部 修 岡 實
石野 泉 増田暢之
馬淵源一 山田安邦
寺井信男



組合議会議員

中遠広域事務組合議会

高梨俊弘 鈴木正孝
鈴木晴久 八木啓仁
寺田仁一 山田安邦
山際今子

養護老人ホームとよおか管理
組合議会

鈴木晴久 藤森康行
小木秀市
太田川原野谷川治水水防組合
議会
鈴木喜文 佐々木信仁
馬淵源一 寺井信男

中東遠看護専門学校組合議会
鈴木晴久 田之上康成
玉田文江

浅羽地域湛水防除施設組合議会
小野泰弘 加藤治吉

各種役員・委員

(議員選出)

磐田市土地開発公社理事
渡部 修 山田安邦

磐田市土地開発公社監事
河島直明

磐田市立図書館協議会委員
稲垣あや子

磐田市立小・中学校通学区域
審議会委員
川崎和子 増田暢之

磐田市旧見付学校協議会委員
佐々木信仁

磐田市青少年問題協議会委員
野崎正藏 鈴木喜文

磐田市民文化会館等運営委員
会委員
玉田文江 佐々木信仁

第24回国民文化祭磐田市実行
委員会委員
早川勝次 鈴木晴久

岡 實
磐田市特別業務地区建築審議
会委員
桑原全太郎

磐田市旅館建築審査会委員
桑原全太郎

磐田市地区計画審議会委員
増田暢之 寺井信男

磐田市農業振興地域整備促進
協議会委員
加藤治吉 藤森康行

磐田市生涯学習推進協議会委員
川村孝好

磐田市廃棄物減量化等推進審
議会委員
小野泰弘

磐田市の花・木・鳥等選定委
員会委員
早川勝次

公務災害補償等認定委員会委員
馬淵源一

磐田市社会教育委員
根津康広

社会福祉法人磐田市社会福祉
協議会評議員
八木啓仁

磐田市立学校給食センター運
営委員会委員
鈴木喜文 稲垣あや子

磐田市民生委員推薦会委員
田之上康成 石野 泉



会派名簿

(平成20年5月14日現在)
(◎代表者)

◇五和会

◎高安和雄 宮澤博行
野崎正藏 鈴木正孝
早川勝次 加藤治吉
鈴木晴久 河島直明
鈴木昭二 寺田仁一
川村孝好 岡 實

◎佐々木信仁 藤森康行
石野 泉 増田暢之
馬淵源一 山田安邦
大庭隆一 小木秀市
元場千博 桑原全太郎

◇開誠会
◎渡部 修 田之上康成
八木啓仁 寺井信男

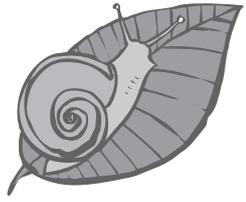
◇公明党磐田
◎小野泰弘 鈴木喜文
山際今子

◇日本共産党磐田市議団
◎稲垣あや子 根津康広
高梨俊弘

◇未来
◎玉田文江 川崎和子

- 磐田市林業振興協議会委員 田之上康成 大庭隆一
- 財団法人磐田市振興公社評議員会評議員 宮澤博行
- 磐田市都市計画審議会委員 川崎和子 高梨俊弘
- 鈴木正孝 寺田仁一
- 山田安邦 山際今子
- 小木秀市
- 磐田市都市計画事業磐田市駅北土地区画整理審議会委員 高梨俊弘
- 財団法人静岡岡県下水道公社評議員会評議員 加藤治吉
- ふれあい福田漁港建設促進協議会委員 加藤治吉
- 鈴木晴久
- 加藤治吉 鈴木晴久
- 磐田市遠江国分寺跡整備委員会委員 岡 實 小木秀市
- 竜洋町史編さん委員会委員 岡 實
- 磐田市地域公共交通会議委員 鈴木晴久
- 磐田市第二東名自動車道建設対策協議会委員 野崎正藏 石野 泉
- 磐田市豊岡地区一雲済川改修促進協議会委員 鈴木昭二 藤森康行
- 小木秀市
- 磐田市豊岡地区主要地方道浜北袋井線整備促進協議会委員 鈴木昭二 藤森康行
- 鈴木秀市
- 磐田市豊岡地区第二東名自動車道建設対策協議会委員 鈴木昭二 藤森康行
- 鈴木秀市
- 磐田市豊岡地区天竜川治水整備促進連絡会委員 鈴木昭二 藤森康行
- 鈴木秀市
- 磐田市交通安全対策委員会委員 小野泰弘
- 磐田市消防賞じゅつ金審査委員会委員 宮澤博行
- 磐田市社会を明るくする運動実施委員会委員 鈴木晴久
- 浜松袋井線建設促進期成同盟会監事 鈴木晴久
- 浜松袋井線建設促進期成同盟会委員 加藤治吉
- 浜松袋井線建設促進期成同盟会評議員 根津康広 馬淵源一
- 元場千博
- 県道袋井大須賀線外二線整備促進期成同盟会委員 鈴木晴久

- 天竜川治水促進期成同盟会副会長 高安和雄
- 天竜川治水促進期成同盟会監事 八木啓仁
- 天竜川治水促進期成同盟会理事 川村孝好 山際今子
- 寺井信男
- 全日本高等学校女子サッカー選手権大会推進連絡協議会副会長 鈴木晴久
- 鈴木晴久
- 全日本高等学校女子サッカー選手権大会推進連絡協議会参与 早川勝次 八木啓仁
- 岡 實
- 遠州灘沿岸保全対策促進期成同盟会委員 鈴木晴久 寺田仁一
- ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会顧問 鈴木晴久
- 二級河川太田川水系蟹田川整備促進協議会顧問 渡部 修



市税条例一部改正の専決処分を承認

本案は、地方税法等の一部を改正する法律が、4月30日に公布され、同日施行されたことに伴い市税条例の一部改正を専決処分したことを報告し、承認を求めたものです。

主な内容は、個人住民税関係では、①寄附金税制の見直し、②上場株式等の譲渡損失と配当との間の損益通算の仕組みの導入、③個人住民税の公的年金からの特別徴収制度の導入などです。

また、固定資産税関係では、①熱損失防止改修工事、いわゆる省エネ改修工事を行った住宅に係る固定資産税減額措置の創設、②新築住宅に係る固定資産税減額措置の適用期限の2年延長などです。

賛成30(公・無)、反対3(共)により承認。

地方税法等に準じての改正で裁量の余地はない

賛成(無所属) この条例改正は、地方税法等の一部改正に伴い行われるもので、法律との関係や税の公平性の観点からも、裁量の余地はないと考える。公的年金からの個人住民税の特別徴収制度の対象となるのは、個人住民税の納税義務者であり、現に普通徴収で納めており、新たに負担がふえるものではない。実際の運用に当たっては市民の立場や意向、特に高齢者への配慮を念頭に執行していただくことをお願いし賛成する。

討論

公的年金からの特別徴収は承認できない

反対(共産) 65歳以上の方は、介護保険料が公的年金から特別徴収されており、本年

審議結果一覧表

全会一致により可決・同意された議案

- (1) 市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- (2) 20年度老人保健特別会計補正予算（第1号）
- (3) 教育委員会の委員任命の同意
- (4) 磐田市外1組合公平委員会の委員選任の同意
- (5) 固定資産評価審査委員会の委員選任の同意
- (6) ”
- (7) ”
- (8) 監査委員選任の同意

賛成多数により承認された議案

- (1) 専決処分（税条例の一部を改正する条例）
- (2) 専決処分（国保税条例の一部を改正する条例）

※ これらの議案は討論が行われ、表決結果は、賛成30（公・無）、反対3（共）でした。

本会議で行われた選挙

- (1) 議長選挙
- (2) 副議長選挙
- (3) 中遠広域事務組合議会議員の補欠選挙
- (4) 養護老人ホームとよおか管理組合議会議員の補欠選挙
- (5) 太田川原野谷川治水水防組合議会議員の補欠選挙
- (6) 中東遠看護専門学校組合議会議員の補欠選挙

そのほか本会議で議題となった案件

- (1) 議長の辞職
- (2) 副議長の辞職
- (3) 常任委員の所属変更
- (4) 議会運営委員の選任
- (5) 市議会議員の派遣

議員の費用弁償を廃止

本市では、議員が本会議または委員会に出席した場合の費用弁償として、日額2,500円が支給されてきました。

市議会としても行財政改革を率先して推し進めるという観点から、5月14日の本会議において、磐田市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について、全議員の総意として発議案を提出し、議員の費用弁償を廃止しました。

委員 委員 委員 委員 副委員 委員
 員 員 員 員 員 員 員 員
 寺 鈴 根 川 山 増
 井 木 津 崎 際 田
 信 昭 康 和 今 暢
 男 二 広 子 子 之

親しみがやすすい紙面を目指して努力いたします。

市民の皆様には、見やすく、読みやすい紙面を目指して努力いたします。

議会だより第16号から私どもが編集を担当することになりました。

議会報編集委員会

特別委員会活動報告

○行財政改革特別委員会

- (1) 4月10日 ・委員会報告書（案）について
- (2) 4月28日 ・提言書の提出
・市長との意見交換

○医療問題特別委員会

- (1) 4月10日 ・委員会報告書（案）について

19年度、市議会では、行財政改革特別委員会、医療問題特別委員会、次世代育成・多文化共生特別委員会の3つの特別委員会を設置し活動してきました。

5月14日の全員協議会において、各委員長から、活動内容等の報告がありました。

なお、医療問題特別委員会、次世代育成・多文化共生特別委員会は19年度をもって廃止されました。



6月定例会の予定

— 6月13日～7月3日（21日間） —

日程は変更する場合がありますので、事前に議会事務局（電話 0538-37-4822）までお問い合わせください。

- 6月13日 本会議（議案の上程、説明）
- 18日 本会議（一般質問）
- 19日 本会議（一般質問）
- 20日 本会議（一般質問）
- 23日 本会議（一般質問予備日）
- 24日 本会議（質疑、委員会付託）
- 25日 常任委員会
- 26日 常任委員会
- 27日 常任委員会（審査予備日）
- 7月3日 本会議（議案の採決等）

※いずれも午前10時から

ホームページを開設しています

磐田市のホームページからご覧になれます。議員の紹介、議会日程、本会議・委員会の記録などを掲載しています。

<http://www.city.iwata.shizuoka.jp/>
 （磐田市ホームページ）

「市議会情報」をクリック